



2024年5月9日

各 位

会社名 株式会社アカツキ  
代表者名 代表取締役社長 香田 哲朗  
(コード番号 3932 東証プライム)  
問合せ先 CFO 米島 慶一  
(TEL 03-5422-7757)

### 2024年3月期連結業績の前年同期実績との差異 及び個別決算における営業外費用の計上に関するお知らせ

2024年3月期(2023年4月1日~2024年3月31日)の当社連結業績の前年同期実績との差異につきまして、下記のとおりお知らせいたします。

また、2024年3月期の個別決算におきまして、下記のとおり営業外費用が発生しましたので、併せてお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2024年3月期の連結業績と前年同期実績との差異

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
前年同期実績(A) (2023年3月期)	百万円 24,336	百万円 5,700	百万円 5,207	百万円 1,342	円 銭 98.97
今回発表業績(B) (2024年3月期)	23,972	2,676	2,834	1,288	104.01
増減額(B-A)	△363	△3,023	△2,372	△53	△5.04
増減率(%)	△1.5	△53.0	△45.6	△4.0	△5.1

#### 2. 前期実績との差異理由

当社グループのゲーム事業において、新規タイトルのリリースによる貢献があった一方で、既存タイトルにおいて堅実な運用とポートフォリオの積み上げに努めたものの、海外版タイトルが好調であった前年と比較し落ち込みがあったほか、前年6月の「UNI'S ON AIR」の運営サービス移管があったことなどの影響によりゲーム事業としては前期比で減収となった結果、当期(2024年3月期)連結売上高につきましては、前期連結実績(2023年3月期)と比較して減収となりました。

また、連結営業利益、連結経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、連結売上高の減収による影響に加え、ゲーム事業の新規開発及びコミック事業への成長投資の影響により、前期連結実績と比較して減益となりました。

#### 3. 個別決算における営業外費用の計上

当社グループの更なる成長のためには、限られた経営資源を最適化し、より効果的かつ効率的に事業を進める必要があります。そのため、通期業績を慎重に検討し、財務の健全性を確保する観点から、当初予算内での検証フェーズを継続しているコミック事業を営む株式会社HykeComicへの貸付金等の回収可能価額を保守的に見込んだ結果、2024年3月期の単体決算において営業外費用(貸倒引当金繰入額)を1,463百万円計上することとなりました。なお、当該営業外費用は連結子会社への貸付金に対するものであるため、連結業績に与える影響はありません。

以 上